

大阪大会<決勝> 審査講評 朗読部門

| 審査順 | 学校名 | 参加者 者 姓 | 作品番 | 結果 | 講評 |
|-----|-----|------------|-----|-----|--|
| 1 | 市立南 | 工岡 | 3 | 275 | 声を作りすぎている。語尾が強くて上がる。もう少し声をしっかり出して、もう少しゆっくと、間を空けて読むと良い。読みが単調になっている。「呼びかけた」・「すがた」などしっかり読む。地の文・セリフにメリハリがない、もう少し区別すればもっと聞きやすい。キーワードをたてるともっと良くなります。意味のかたまりは、ほぼわかる。発音が甘いところがある。イ段の音が明瞭でない。【課題】「という」の前は切らない。文章の前半の滑舌に注意。 |
| 2 | 四天 | 國井 | 2 | 入選 | 芯があるいい声。読み過ぎているので、伝える意識を持って読むと良い。発音甘め。セリフは良い。「てきびしい」が早すぎて聞き取りにくかった。語尾が消える。意味のかたまりをもう少しとらえること。読みにくいところがテンポが落ちる。全体的に単調になっている。テンポを変えると良くなります。キーワードをもっとたてること。少しうねりあり。スピードの違いをよく利用している。【課題】良い。単語をしっかり読むと良い。 |
| 3 | 相愛 | 平岡 | 4 | 283 | 演じすぎている(特に会話の部分)。地の文と読みもう少し音域をあげた方が良い。読むスピードが早すぎる。発音もう少し明瞭度がほしい。「3番」アクセントに注意。間の空け方に工夫が必要。深みがほしい。イントネーションに注意。会話と地の文の差を考えること。早くて情景が浮かぶ前に次にいっていた。無声音を意識する。音の大きが大きい。うねる。 |
| 4 | 附平野 | 糸満 | 3 | 280 | 間の取り方が不自然、工夫が必要(ex.「お父さん」という会話の前後)。メリハリがほしい。地の文、うねっている。発音・発声もう少しクリアに。抽出部分は良い。少し思い入れが強い。緩急を考えて内容の理解を深めてください。単調なので、もっとテンポよく情景が浮かぶように読むと良い。文節の切り方に注意。サ行の発音が少し甘い。波がある。後半は早くなっていた。 |
| 5 | 被昇天 | 栗野 | 3 | 275 | 早い。メリハリがほしい。もう少し内容を理解する必要がある。発声クリアに、マイクにもっと近くで読むように。語尾が少し消える。意味はかためようとしている。セリフ、さらっといっている。サ行の発音が少し甘い。息の使い方、鼻濁音に注意。文の最初の音が低すぎる時がある。【課題】間の空け方に注意(「だが」の前、「その不文律」)。キーワード立っている。 |
| 6 | 浪速 | 三浦 | 3 | 5位 | 発音・発声・基礎は身につけている。ミス1回。抽出部分良い。マイクによくのっている。思い入れが強い。地の文、読みがやや早いので、意味に沿って読むと良くなる。関西イントネーションが気になる。うねりがある。アクセントに注意。タ行があまい(メロディー)。後半早くなる。「困った」など下がりすぎる。「しこんだ」アクセント注意。単語をしっかり読むこと。本文・題の間を空ける。息の使い方(吸いながら声を出す)切り方を考える。セリフやたてたいところに変化をつけている。 |
| 7 | 被昇天 | 小西 | 1 | 289 | 声ハハスキー。内容は理解している。読み過ぎている。関西イントネーション。セリフの表現はある。明瞭度がほしい。発音をもっとはっきりと。濁音の読み方注意。抽出部分良い。マイクにのっている。意味に沿っている。意味とらえにくいところあり。地の文・セリフの変化がもう少しほしい。風景描写の伝え方が弱い。うねりあり。【課題】「あ、そう」の部分が「あそう」になっていた。表現方法考えると良い。 |
| 8 | 市立南 | 山中 | 2 | 288 | 読みのスピードは的確。内容を理解した読みになっている。セリフの解釈が幼い。語尾の納め方は上手。文末に注意(落とすところを落とすように)。抑揚気になる。マイクに少し遠い。語尾が少し消える。イントネーションに注意。単調ですので緩急をつけること。語尾が伸びる。文末がうねる。意味をとらえにくい。もう少し声をはっきり出すとよい。声の高低のうねりが不自然。「休日等」注意。八行・濁音注意。 |
| 9 | 附平野 | 山口 | 3 | 278 | もう少し意味のまとまりを一息で読んでほしい。セリフ、感情が入りすぎていた。発音注意。セリフうまい。「しんじ」注意。表現の幅を広げると良い。間の取り方が単調、工夫が必要。抽出部分良い。マイクによくのってる。キーワードを立てると良くなります。フレーズの終わりや文末が声が消える。意味のかたまりで間に工夫すると良い。 |
| 10 | 四天 | 塩沢 | 3 | 279 | タイトルコールうまい。早い。音の高低を使う読みが必要。語尾が弱すぎる。セリフの解釈が画一的。音域もっとあげて。抽出部分良い。うねりがあるので、意味のかかりももっと気にしてうねらないようにすると良い。イントネーションに注意。マイクから少し遠いので語尾が消える。課題の方が良い。低い音が聞きにくい(息の量すくない)「さあよくわかりません」注意。しっかり息を吸って読むと良い。声量の大きが多きい。 |

大阪大会<決勝> 審査講評 朗読部門

| 審査順 | 学校名 | 参加者 者 姓 | 作品 番 | 結果 | 講評 |
|-----|-----|------------|---------|-----|--|
| 11 | 被昇天 | 鄭 | 3 | 275 | 読むスピードが早い。間を大切に。読み下し方が単調。発音がやや甘い。ミス1回。抽出部分良い。会話上手だが、感情が入りすぎている。地の文をもっと力強く読むと良い。内容に沿っている。地の文にうねりあり。。本文と題名にもう少し間があると良い。出だしの文が弱い。ひらがなの読み方注意(「居ずまい」→「す」ではない)最後の地の文の読み方に工夫すると良い(なぜ、この文があるのか)。早いところがわかりにくい。間を工夫するとよい。【課題】最後の部分かんでしまったのが残念。「不文律」注意。 |
| 12 | 箕面自 | 林 | 3 | 283 | 声を作りすぎている、少しこもっている。発音が不明瞭だった部分があった。読むスピードが早い。音域が狭い。もっと幅がほしい。ぶつぶつと切れていた印象。元気があるとよい。伝えることを意識するようにすること。意味に沿っている。会話と地の文の区別をしっかりつけるともっと良くなります。文章に波が少しある。文章の最初の音が低い。【課題】意味をとる間に早く進んでいるように感じる。 |
| 13 | 被昇天 | 鈴木 | 3 | 1位 | 声に芯がある。発音の基礎はできている。スピードは良い。地の文の読み方が良い。会話文と地の文との間の取り方が良い。セリフの表現に工夫が必要。抽出部分良い。意味に沿っている。マイクに声を乗せると良くなります。意味の都合で間や音の高低を使っている。きれいにサラサラとまとまりすぎている。タイトルコール良い。ラストの間良い。【課題】わかりやすい。 |
| 14 | 市立南 | 吉川 | 2 | 入選 | 発音にもう少し、明暗がつくとよい。声をもう少ししっかり出す。読みが単調なので、伝える意識がを持って表現にチャレンジしてほしい。緩急をもっと入れると良くなります。キーワードをたたせると良い。会話と地の文のメリハリが必要。声が明瞭で聞きやすい。間の取り方に工夫が必要。中程、早くてわかりにくいところがあった。【課題】意味をとらえていて良い。「～かは」に注意。 |
| 15 | 四天 | 浅岡 | 3 | 入選 | 声に表情がある。地の文の音域が低い。強弱の付け方がきつい。意味で高低利用すると良くなる。発音・発声・基礎は身につけている。セリフが単調。語尾が消える・下がり過ぎる時がある。地の文とセリフの差がもっと出ると良い。間の取り方、情景描写の意味をしっかり考える(なぜこの文なのか)。【課題】意味をとらえていて良い。うねりあり。 |
| 16 | 市立南 | 吉永 | 3 | 4位 | 明るい声質。発音がしっかりできている。スピードは良い。内容を理解している。セリフの表現はもっと冒険しても良い。マイクに乗っている。もっと自然に読むこと。小さなうねりがある。地の文、もっとあっさり淡々と読むと良い。イントネーション注意。伝える力がしっかり合っている。読み方に工夫がされている。タイトル強い。ダ行、ラ行注意。セリフがうまい。地の文とセリフの変化が良い。【課題】セリフと地の文の表現が良い。 |
| 17 | 被昇天 | 横内 | 2 | 271 | マイクに声に乗っている。声が細い。発音がやや甘い。「サ行」「～くる」に注意。単調だが、文章が長くなると抑揚がつく。伝える意識で読むと良い。課題の方が良い。会話・地の文の違い、間の取り方、テンポに工夫すると良くなります。うねりがある。単語をしっかり読む。修飾語のかかり方に注意。 |
| 18 | 市立南 | 堀之内 | 3 | 275 | 声を作りすぎている。発音がやや甘い。音域が狭い。表現の幅が狭い。単調の中の急な高低で意味をとらえにくい。もっと意味をつかんで読むこと(言葉ひとつひとつをだいじにしている)。メリハリをつけると良い。マイクから少し遠い。会話の入った文を選んだ方が良い。文末をしっかり読む。「ちりばめられて」注意。【課題】文頭が弱い。うねりあり。 |
| 19 | 被昇天 | 伊藤 | 2 | 277 | 声が細い。音域が狭く、単調な印象を与える。もっと間をとってメリハリをつけると良い。抽出部分良い。単語がわかりにくい。語尾が消える。意味に沿っているが、マイクにもっと声をのせること。キーワードを立てている。文章の内容をしっかり考える。なぜ「赤」なのかという問いに対する答えを持つ必要がある(自分の解釈で良い)。【課題】「あ、そう」が「あそう」になっている。 |
| 20 | 四天 | 田中 | 3 | 285 | 演じすぎている。大事な言葉をゆっくりと読むと良い。早くなると発音が甘くなる。発音はしっかりできている。声量の強弱が大きく、音域が狭い。「力行」「ラ行」に注意。地の文とセリフの表現が同じなのでメリハリが必要。抽出部分良い。語尾が消える。少しうねりがある。もっとキーワードを立てると作品が変わります。【課題】途中早くなり、情景が浮かばなくなった。単語の意味をしっかり伝えること。 |

大阪大会<決勝> 審査講評 朗読部門

| 審査順 | 学校名 | 参加者 姓名 | 作品番 | 結果 | 講評 |
|-----|-----|--------|-----|-----|---|
| 21 | 東大谷 | 小林 | 3 | 281 | 読み過ぎている。一言一言をはっきり言おうとする意識が強い。「ラ行」に注意。伝える意識があると良い。音域が狭く単調な印象。低い声でうねる印象。滑舌がよく、聞き取りやすい声。発音母音引きずられるところがあった。地の文とセリフのメリハリをつける必要がある。暗いところだが暗く読まないように。声が少しこもっている。イントネーションに注意。【課題】単調・セリフはたっていた。ラ行注意 |
| 22 | 四天 | 北村 | 3 | 3位 | 発音・発声・基礎はできている。セリフのトーンは良い。地の文はもっと高低を使っても良い。間の取り方が不安定。もっと淡々と読んだ方がよい。少しうねる。会話と地の文の差が出ている。マイクにのっている。課題の方が上手です。意味をかためようとしている。地の文、低く続きうねるところあり、残念。声がしっかり出せている。伝える力が強く、しっかり読めている。助詞で聞こえにくいところあり。セリフうまい。間の取り方が良い。音が聞きやすい。 |
| 23 | 被昇天 | ソール | 3 | 2位 | 意味・まとまりを一息で読めている。発音・発声が安定している。ささやくセリフが上手。表現力がある。メリハリがきいている。文頭が早い文あり。アクセント注意。抽出部分良い。もう少しマイクに声をのせること。意味に沿っている。単調で情景が浮かびにくい。間の取り方に工夫が必要。意味のかたまりを大事にすると良い。早く流れてしまう部分があった。伝える力があり、しっかり読めている。声量の大小が少し大きすぎた。 |
| 24 | 梅花 | 深澤 | 3 | 292 | 声をやや作りすぎている。表現力がある。セリフは上手だが声量が弱くなる。セリフは声量以外でも工夫を。セリフの部分に感情が入りすぎている。地の文はもっと力を抜いて強弱をつけなくて一息で読むと良くなる。抽出部分良い。もう少しマイクに声をのせること。意味に沿っている。意味のかかりで間を工夫すると良い。ラストの文末しっかり落とす。語尾が伸びている。内容をもっと読みこむこと。【課題】地の文が演劇調 |
| 25 | 夕陽学 | 白鳥 | 3 | 281 | もう少し声量が欲しい。早い。高低による表現が必要。文頭でしっかり立て直す。文中が低くなると聞き取りにくい。強弱の付け方をもう少し丁寧にとすると良い。うねりあり。ヘッドボイスが強い。声がこもっている。イントネーションに注意。意味のかたまりをつかんで読むこと。難しい言葉が多いので、読み方に工夫が必要。語尾が不明瞭になってしまった部分がある。文章がプチプチと切れている印象。【課題】音の高低を使って読む。大事なところはしっかり立てる。 |
| 26 | 四天 | 松本 | 3 | 288 | もう少し発音をしっかりとすると良い。セリフの表現力はある。地の文はもっと客観的に読むと良い。もう少し明瞭さがあると良い。発音がやや甘い。声がこもる。間とテンポを考慮すること。意味のかたまりをとらえている。情景がうかぶ。会話と地の文のバランスを考慮すること。文章をプチプチ切らないこと。話の変わる場面、人物の気持ちをしっかりと追いかけて読むと良い。【課題】セリフと地の文の音量のバランスに注意 |
| 27 | 天王寺 | 礒野 | 5 | 入選 | 発音はしっかりしている。声に芯がある。マイクによく乗っている。きれいで聞きやすい。古文を選ぶのは得ではない。読みのトーンが単調。音の高低にメリハリが必要。切りすぎている印象。リズム、テンポをしっかりと考えて読む。もう少し言葉の意味をしっかりとつかむと良い。間の取り方が大切。考えて読む必要がある。意味がわかる読み方ができている。【課題】最初古典調に。文末の処理に注意。 |
| 28 | プール | 杉田 | 3 | 291 | 発音・発声の基礎は身につけている。トーンが単調。意味のかたまりで読めているが、早く流れてしまっている。イントネーション注意(「老いも若きも」など)。「ウ段」に注意。伝える意識をもう少し持つと良い。マイクにのっている。テンポはよい。意味に沿って読んでいる。キーワードがたつともっと良くなります。会話文の前後の間の取り方に工夫が必要。考えて読むと良い。【課題】母音の曖昧なところがある。 |
| 29 | 被昇天 | 猪口 | 3 | 288 | 声が細い。もう少し発音をしっかりとすると良い。早さと間の取り方に注意。文頭が低い。音域が狭い。ミス1回。アクセント注意(数カ所)。地の文で抑揚がついている。もっと表現にチャレンジして欲しい。もっとマイクに近づいた方が良い。文章の後半の読み方に工夫がされていて良い。前半は後半の前振りなので、立てるべき言葉を立てて読むと良い。【課題】会話は上手。意味に沿っている。出だし注意。最後急いでしまった。 |
| 30 | 箕面自 | 岡田 | 3 | 6位 | 発音がやや甘い。素直な読みだが、トーンが単調。文章が長くなると不自然な抑揚がつく。聞きやすい。淡々と読んでいくがうまい。緩急がよい。間も良い。情景が浮かぶ。意味わかりやすい。発音しっかりしている。伝える力がしっかりあり、よく読めている。会話の文の読み方に工夫が必要。セリフよく読めている。 |